

平成 31 年 2 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(J A S D A Q ・ コード番号 2 4 9 8)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
T E L 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル フィリピン国マニラ首都圏地下鉄事業（フェーズ1）起工式

2019年2月27日、フィリピン国マニラ首都圏北部のヴァレンズエラにおいて、『マニラ首都圏地下鉄事業（フェーズ1）』（総事業費 793,526 百万円）の起工式が行われました。式典には、メディアルデア大統領府秘書官、ツガデ運輸通信大臣、ビリヤール公共事業道路大臣、羽田浩二在フィリピン特命全権大使、和田義郎国際協力機構（JICA）フィリピン事務所長他多数の要人が出席されました。

フィリピンのマニラ首都圏では、人口増加に伴い交通渋滞が深刻化し、同国の国際競争力低下の要因となっています。本事業は、マニラ首都圏における大規模公共交通網の南北軸として、北部ケソン市と南部パラニャケ市を結ぶ、フィリピンで初となる地下鉄（地下 15 駅、延長約 25km）を整備するものです。本事業に対する円借款には本邦技術活用条件（STEP）が適用され、地下トンネル掘削、狭隘な部分での施工、信号システム、車両等に日本の技術が活用される予定です。

当社グループの事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二）は、同社を代表とする6社JVで、昨年11月21日にフィリピン運輸省（DOTr）より、本事業の入札支援、施工管理等のコンサルタント業務（260億円：予備費、税金含む）を受注いたしました。情報収集・確認調査、準備調査、詳細設計に引き続いての受注です。先行工区（3駅および車両基地）に関しては2022年、残り工区（12駅）に関しては2025年の供用開始を予定しております。本事業により、増加する輸送需要への対応を図り、マニラ首都圏の深刻な交通渋滞の緩和に寄与することが期待されています。



起工式の様子

（前方左2番目から）

和田義郎 JICA フィリピン事務所長
ツガデ 運輸通信大臣

（後方左から）

米澤栄二 株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル代表取締役社長
中村信也 株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル軌道交通事業部長



掘削ショベル前にて

（左から）

佐藤隆 株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバルマニラ事務所長
米澤栄二 株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル代表取締役社長
羽田浩二 在フィリピン特命全権大使
和田義郎 JICA フィリピン事務所長
中村信也 株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル軌道交通事業部長
浅野雄司 株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル前マニラ事務所長

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル

TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020

URL: <http://ww2.ocglobal.jp/>

広報・渉外室 菅原史緒